

先輩職員の声

平成19年度採用

所属：総合政策部総合政策課

職種：一般事務職

◇奈良市を選んだ理由は何ですか。

私は2年ほど民間で働いていたのですが、地元である奈良市（月ヶ瀬）を離れて働くことで、自分自身が地元で働きたいことに気づき、奈良市で働くことを決めました。市役所を選んだのは、様々な分野の仕事があり、かつ生活に身近なことを学べる（税金や年金、福祉の制度など）ことに魅力を感じたからです。また異動があっても、勤務先は基本的に市内であったことも選んだ理由です。



◇現在、どんな仕事をしていますか。

第4次総合計画に係る実施計画の進捗管理等として、市役所のほぼ全課に実施計画の今までの評価と成果、今後の課題や方針、計画などを考えていただくよう、照会や取りまとめを行っています。また、この計画における財政フレームの作成にも関わっており、前年度まで財政課で培った予算編成や決算分析などの財務経験を生かして、今後の奈良市の財政上の見通しを作成しています。

◇どんな時にやりがいを感じますか。

自分自身が関わった作成資料等（上記実施計画や財政フレームなど）が、上司に理解してもらえ、その後副市長や市長に認めてもらえたときは、この仕事にやりがいを感じます。また、部署が変わると今までと全く違う仕事をするときがあります。一から仕事を覚えるのは大変ですが、長く同じ仕事をしていると気が緩んだり、仕事に対して楽しさがなくなったりするので、仕事内容が変わることにもやりがいがあると思います。

◇受験者の皆さんへのメッセージ

市役所の仕事は、民間では行わないような特殊な仕事が多いと思います。公僕と言われるように、市民の皆さんに奉仕するものであり、利益を求める仕事ではありません。しかし、日常生活において欠かせない仕事が多いです。そのような仕事や奈良市に興味を持って市役所を受験していただけると嬉しいです。受験勉強等大変だと思いますが、頑張ってください。ぜひ一緒に奈良市役所で働きましょう！